

No.	003	—	2001	事務事業名	東温市総合計画（実施計画）策定事務			細事務事業名				公的関与	1	
PLAN	課名	企画財政課		係名	企画政策係		電話番号	089-964-4401		メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	18年度～27年度		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進		主要施策	(1) 協働のまちづくりの総合的推進					
	事業の対象	対象事務事業					根拠法令	地方自治法						
	事業の目的	最終的	東温市総合計画「あなたが創る未来プラン」基本構想・基本計画を実施します。					今年度	基本計画に示された主要施策に基づき、重要度・緊急度等を調査し、平成23年度～平成25年度の3年間に実施する事業を定めます。					
	活動内容	①	実施計画掲載事業評価シート(新規・継続)の策定に伴う各課への依頼					④	総合計画策定委員会の実施・市長ヒアリングの実施					
		②	各課提出シートの取りまとめ					⑤	職員への周知(庁内イントラに掲載)及びHPにより市民へ公表					
		③	実施計画策定に係る各課ヒアリングの実施											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		各課実施計画提出事業数		各課実施計画提出事業数			件	目標	200	200	200	200		
						実績	211	201						
実施計画策定事業数		実施計画提出事業数			件	目標	150	150	150	150				
						実績	211	132						
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費				
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円									
		地方債	0千円	0千円	0千円									
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円									
		一般財源	0千円	0千円	0千円									
		計(A)	0千円	0千円	0千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.136人	1,027千円	0.256人	1,930千円	0.200人	1,478千円						
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
	全体事業費(A+B)		1,027千円		1,930千円		1,478千円							
一次評価者	企画政策係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持	
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
必要性	市の基本構想・基本計画に示された主要施策の実現に向け、具体的な事業について計画的・効率的に推進するため、3年間ごとに計画し、毎年見直しを行う必要があります。													
有効性	市の基本構想・基本計画の目標を達成するためには、実施計画のローリングは必要不可欠です。													
達成度	本年については、実施計画をHPに掲載し、市民へ公表を行ったことから、概ね目標は達成されました。今後も引き続き基本計画の実現に向け、事業の重要度・優先度を検討し、真に必要な事務事業の実施を行います。													
効率性	行政評価システム(事務事業・施策評価)との連動が、より効果が得られるものと考えられます。													
当面の課題	行政評価システムが確立され、市民へ公表することで、職員の意識も変わりつつあります。更なる職員への意識付けと、より効果的・効率的な評価方法を検討する必要があります。													
改 革 画	職員へは、行政評価制度の導入経緯・目的について、常に周知を行い、より積極的に取り組めるような環境整備を図ります。													
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持	
二次評価での指摘事項	行政評価の結果を実施計画に取り込めるよう、システム化できないか検討してください。また、実施計画を予算編成に直接取り込める方法を検討してください。													

No.	003	—	2002	事務事業名	行政評価システム構築事業	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	企画財政課	係名	企画政策係	電話番号	089-964-4401	メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	19年度～22年度	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち	政策項目	5 自立した自治体経営の推進	主要施策	(1)行政評価システムの研究・導入						
	事業の対象	原則として市が実施する全ての事務事業				根拠法令	行政改革推進法、公共サービス改革法						
	事業の目的	最終的	事務事業の点検を行い、効率的・効果的な行政運営実現と職員の意識改革を図り、あわせて事務事業評価を公表することで、市民との情報の共有と行政の説明責任を果します。			今年度	事務事業一覧表の見直しを行い、平成21年度実施した事務事業から評価対象事務事業を選定し評価シートを作成します また、事務事業評価(事前評価及び実施計画掲載事業調査シート兼)及び施策評価のプレ評価(課長職まで)を実施します。						
	活動内容	①	平成20年度に作成した事務事業棚卸し一覧表の見直し及び平成21年度の評価対象事務事業の選定。			④	事前評価(新規事業及び実施計画掲載継続事業含む)の実施。副市長等ヒアリングの実施。						
		②	平成21年度の評価対象事務事業(348事務事業評価シート)について評価を実施。			⑤	施策評価のプレ評価の実施。						
		③	職員への周知及びHPにより市民へ公表。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		事務事業棚卸し数	事務事業棚卸し数			目標	—	—	—	—			
実績			2,357	2,141									
評価事務事業数		評価事務事業数			目標	—	—	—	—				
		実績		306	348								
評価実施説明会参加者数		説明会参加職員数			目標	100	100	—	—				
	実績		121	65									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務			費				
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	2,835千円	945千円	0千円								
	計(A)	2,835千円	945千円	0千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.086人	650千円	0.481人	3,626千円	0.300人	2,218千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		3,485千円	4,571千円	2,218千円								
一次評価者	企画政策係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	限られた財源・人員で市民サービスを向上・維持していくために、職員自らが個々の事務事業を評価し点検することは必要不可欠であり、この事業はそれを図るツールです。このシステムを構築することで、あらゆる事務事業の改善と効果的な予算編成ができます。												
有効性	市が行っている事業を評価するという特殊な事業であり、現在類似したものはありません。この事業により、個々の事業内容が検証でき、取捨選択と改善に結びつけることができます。また総合計画や予算編成に効果的に反映することができるようになります。												
達成度	22年度は、事務事業(事後)評価として220シートを本市HPに掲載し、また本庁、支所に閲覧用ファイルを設置する等、市民へ公表することにより、事業目標は概ね達成できています。												
効率性	市行政評価システムが構築されたことにより、個別の事務事業により提供されている行政サービスを必要性・有効性・達成度・効率性の観点から継続的に評価する必要があります。												
当面の課題	引き続き市民への説明責任を果すため、HP等による公表を行って行く必要があります。また施策評価についても、事務事業評価の結果と周辺環境を分析し、平成23年度から公表を予定していることから、更なる職員の意識改革が必要です。												
改革計画	行政評価の過程を通して、職員の意識改革を図られることが行政評価導入の一つの効果であることから、今後も引き続き職員への周知徹底を図ります。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	23年度から公表予定の、施策評価については全体のヒアリング実施など初年度のため、丁寧に実施してください。事務事業評価については、職員の負担をできる限り低減できるよう、簡素化を図ってください。												

No.	003	—	2005	事務事業名	行政改革推進事務			細事務事業名				公的関与	2	
PLAN	課名	企画財政課		係名	企画政策係		電話番号	089-964-4401		メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	17年度	～	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	5 自立した自治体経営の推進			主要施策				
	事業の対象	市が取組む全ての行政改革						根拠法令	行政改革推進法					
	事業の目的	最終的	東温市行政改革大綱・集中改革プランの実現					今年度	平成17年度策定の集中改革プラン成果報告及び第2次東温市行政改革大綱・集中改革プランを策定します。					
	活動内容	①	第1次集中改革プランの成果報告及びHPへの掲載					④	健全・効率的な行財政運営の推進					
		②	協働による行政運営の構築					⑤	職員一人ひとりの意識改革					
		③	市民視点の行政サービスの提供											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		集中改革プラン等取組み実施数		具体的取組み事項			件	目標	33	85	85	85		
						実績	27	—						
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務					費	
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国・県支出金			0千円			0千円			0千円			
		地方債			0千円			0千円			0千円			
		その他特定財源			0千円			0千円			0千円			
		一般財源			0千円			85千円			47千円			
	計(A)			0千円			85千円			47千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,511千円	0.334	人	2,518千円	0.200	人	1,478千円			
		臨時職員工数・経費	0.000	人	0千円	0.000	人	0千円	0.000	人	0千円			
	全体事業費(A+B)			1,511千円			2,603千円			1,525千円				
一次評価者	企画政策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・拡充	
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
必要性	厳しい財政状況の中、安全かつ良質なサービスを確実・適正に提供していくため、無駄をなくし、積極的な行政改革を進めていく必要があります。													
有効性	職員自らが役割を認識し、目的意識を持って業務に臨むことは、市民が中心となる市政の実現に向けて有効です。													
達成度	第1次行政改革大綱及び集中改革プランでの成果を踏まえ、引き続き第2次行政改革大綱及び集中改革プランの取組みを推進していきます。													
効率性	事業費については、委員報酬と人件費のみで、コスト削減の余地はありません。また本年は第1次行政改革大綱及び集中改革プランの最終年及び第2次行政改革大綱、集中改革プランの計画年であったことから事業費が増となりました。													
当面の課題	第2次東温市行政改革大綱及び集中改革プラン(1係1改革運動)の進捗状況管理を行う必要があります。													
改革計画	本市すべての係において、業務を前向きな視点で見直し、改革・改善に取り組むとともに、進捗状況については、行政改革推進本部で点検・評価後、行政改革推進委員会に報告し、HPでの公表を行います。													
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	拡大・拡充	
二次評価での指摘事項	1係1改革運動の成果の検証を実施し、公表してください。 次の段階として、静岡県の「ひとり1改革運動」に繋がるよう研究をしてください。													

No.	003	—	2008	事務事業名	統計	細事務事業名	啓発・調査員確保・育成事務	公的関与	1				
PLAN	課名	企画財政課	係名	企画政策係	電話番号	089-964-4401	メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目			主要施策					
	事業の対象	市民、調査員				根拠法令	統計法、統計法施行令						
	事業の目的	最終的	市民及び調査員の統計調査に対する理解を深め、統計事務が円滑に実施される状態を目指します。			今年度							
	活動内容	①	ホームページ、広報誌における調査の周知及び調査結果の公表			④							
		②	登録調査員の公募			⑤							
		③	調査員への研修										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		登録調査員人数		登録調査員人数		人	目標 10	15	20				
					実績 10	16							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	総務			費				
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	0千円	0千円	0千円								
	計(A)	0千円	0千円	0千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.052 人	393千円	0.159 人	1,199千円	0.100 人	739千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0千円	0.000 人	0千円	0.000 人	0千円					
	全体事業費(A+B)		393千円		1,199千円		739千円						
一次評価者	企画政策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・拡充
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	各種統計調査は統計法に基づく法定受託事務であり、必ず市が実施しなければなりません。事業効率を上げるため、啓発及び調査員の確保・資質向上に取り組む必要があります。												
有効性	統計調査は他の事業の基礎となる事業であり、施策の目的を達成するために有効な業務です。ほかに類似・重複する事務事業もないため、統計調査の効率化を図る啓発・調査員確保・育成事務は有効であると考えます。												
達成度	調査開始前における市民への啓発や事後報告などを、ホームページや広報を活用して実施しました。また、県が示す登録調査員の基準値をクリアしました。												
効率性	ホームページや市の広報誌等の活用により、コスト低減に努めています。しかし、調査員育成事務については、他市町を参考にしながら方法を検討する必要があります。												
当面の課題	年々調査環境が厳しくなっていることから、調査員の確保及びその育成に取り組む必要があります。												
改革計画	引き続き登録調査員の公募を実施します。また、調査員の資質向上のための研修会の実施を検討します。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	調査員確保が困難になってきているので、民間委託等引き続き国に働きかけてください。国勢調査結果が順次発表されてくるので、公表し統計データの有効利用を考えてください。市独自の統計資料の改定準備を始めてください。												